

またやらかします！老舗の本気がクセ強すぎ！

老舗軍手メーカー発 謎の LINE スタンプ第三弾が配信開始

～ 伝説の（累計1万円超え）LINE スタンプ、4年ぶりに帰ってきました～

1926年創業の老舗軍手メーカー、おたふく手袋株式会社（本社：大阪府箕面市、代表：井戸端 勇樹、以下おたふく手袋）から、第三弾となる『おたふく手袋』キャラクターのLINEスタンプの配信を開始したことをお知らせします。

老舗軍手メーカー発・謎の LINE スタンプ
第三弾が配信開始！



おはよう？
なに？
めっちゃ忙しい。
ずきゅん
がんばらない！
聞き直りの術。
ありがとう！
自分が一番！
おめでとう！

痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。
痛みたい。痛みたい。

遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。
遊びたい。遊びたい。

全40種



おたふく手袋

創業からまもなく 100 年。
老舗軍手メーカーの、おたふく手袋が、またやらかしました。

2020 年、社員のちょっとした遊び心から誕生した第一弾 LINE スタンプ「おたふく手袋スタンプ」。
累計売上げは堂々の 12,223 円（5 年間）。
「一体、誰が買ってくれたのか…」と社内で話題となり、調子に乗って 2021 年には第二弾「使えるおたふく手袋スタンプ」をリリース。
こちらも着実に支持を集め、売上げは 7,710 円（4 年間）。「いや、落ちてるやん…」という声はさておき、もはや社内の恒例行事として定着しつつあります。

そして 2025 年、いよいよ第三弾。
その名も「進化しておたふく手袋スタンプ」。
そう、4 年ぶりに、あの伝説（？）のスタンプが帰ってきました。

前作まではただの社内の“悪ノリ”でしたが、今回はちょっとだけ進化。
なぜか会社のロゴが謎の生き物になっていたり、心の声がダダ漏れていたり…。
もはや軍手とは何の関係もありません。

なお、これまでのシリーズすべて、「会長には内緒。」
なぜ 3 作までバレずに続いているのかは、もはや社内七不思議のひとつです。

老舗の本気がふざけてます。
でも、ちょっとだけ“じわる”クオリティです。
どうぞ、日常のスパイスに「おたふく手袋スタンプ」、お使いください。

・ LINE スタンプ情報

(1) スタンプ名 : おたふく手袋

40 種類

価格 : 50 コイン ・ 150 円 (税込)

配信開始日 : 2020 年 3 月 31 日

LINE STORE リンク : <https://line.me/S/sticker/11251094>

(2) スタンプ名 : 使えるおたふく手袋スタンプ

40 種類

価格 : 50 コイン ・ 150 円 (税込)

配信開始日 : 2021 年 6 月 10 日

LINE STORE リンク : <https://line.me/S/sticker/14216240>

(3) スタンプ名 : 進化しておたふく手袋スタンプ

40 種類

価格 : 50 コイン ・ 150 円 (税込)

配信開始日 : 2025 年 4 月 1 日

LINE STORE リンク : <https://line.me/S/sticker/30304780>

・おたふく手袋について

おたふく手袋株式会社は、1926年に軍手製造会社としてスタートしました。

軍手から革手袋、加工手袋など作業用手袋全般の取り扱いをし、作業用手袋のワンストップソリューション会社として業界のリーディングカンパニーとなっています。

現在は靴下・安全靴・レインウェアと手袋だけにとどまらず販売アイテムを拡充し、機能性インナーウェア「BODY TOUGHNESS®」や、ワーク&アウトドアブランド「FUBAR®」を展開しています。



・会社概要

■商号：おたふく手袋株式会社

年商：77億9,500万円 従業員：84名 ※2024年3月時点

本社所在地：大阪府箕面市船場東3丁目11番22号

ホームページ：<https://www.otafuku-glove.jp/>

X：https://twitter.com/OTAFUKU_GLOVE

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

おたふく手袋株式会社 広報担当 岡本

TEL：072-728-1111

MAIL：okamoto@otf.co.jp

※会長には内緒でお願いします